令和6年8月6日

お知らせ

13 1H O 1 O 71 O H	
課名	障害福祉課
担当	幸坂、髙野
内線	3602, 3606
直通	086-226-7362

岡山県版コミュニケーションボード(スーパー用)を作成しました! ~イオンスタイル岡山・岡山青江では8月から設置~

県では、「岡山県手話言語の普及及び聴覚障害、視覚障害その他の障害の特性に 応じた意思疎通手段の利用促進に関する条例」に基づき、障害のある方の意思疎通 手段の利用促進を図っています。

このたび、聴覚や言語に障害のある方などの意思疎通を支援するため、スーパーのレジ等に設置できる岡山県版コミュニケーションボードを作成しましたので、お知らせします。

記

1 コミュニケーションボードの概要く別紙1>

- ・スーパーでの利用を想定し、聴覚障害関係団体や県と包括連携協定を締結している小売事業者の意見を踏まえ、レジでのさまざまなコミュニケーションに活用できるボードに加え、レジカウンターに貼りつけることで、障害のある方が簡単に意思表示できる「指差しシート」も作成しました。
- ・県のホームページにコミュニケーションボードのデータファイルを掲載します。 そのまま利用することも、各店舗の運用に合わせて、自由にアレンジすることも できます。

岡山県 子ども・福祉部 障害福祉課 ホームページ https://www.pref.okayama.jp/page/774196.html

・データファイルの画像は、コミュニケーションボードの作成には自由に使用できます。ただし、「耳マーク」を使用する場合は、一般社団法人全日本難聴者・中途失聴者団体連合会への申請が必要となります。

2 県内店舗への設置く別紙2>

・岡山県版コミュニケーションボードを参考に、イオンスタイル岡山(岡山市北 区下石井)及びイオンスタイル岡山青江(岡山市北区青江)がコミュニケーショ ンボードを作成し、令和6年8月から、順次、各店舗のサポートレジに表示され ます。

※コミュニケーションボード

聴覚障害、音声・言語機能障害、知的障害、発達障害など、会話によるコミュニケーションが困難で支援が必要な人とのやりとりをしやすくするためのツール



指差しシート





